

令和2年10月29日
四国電力株式会社

再生可能エネルギー導入拡大に向けた体制の充実・強化について

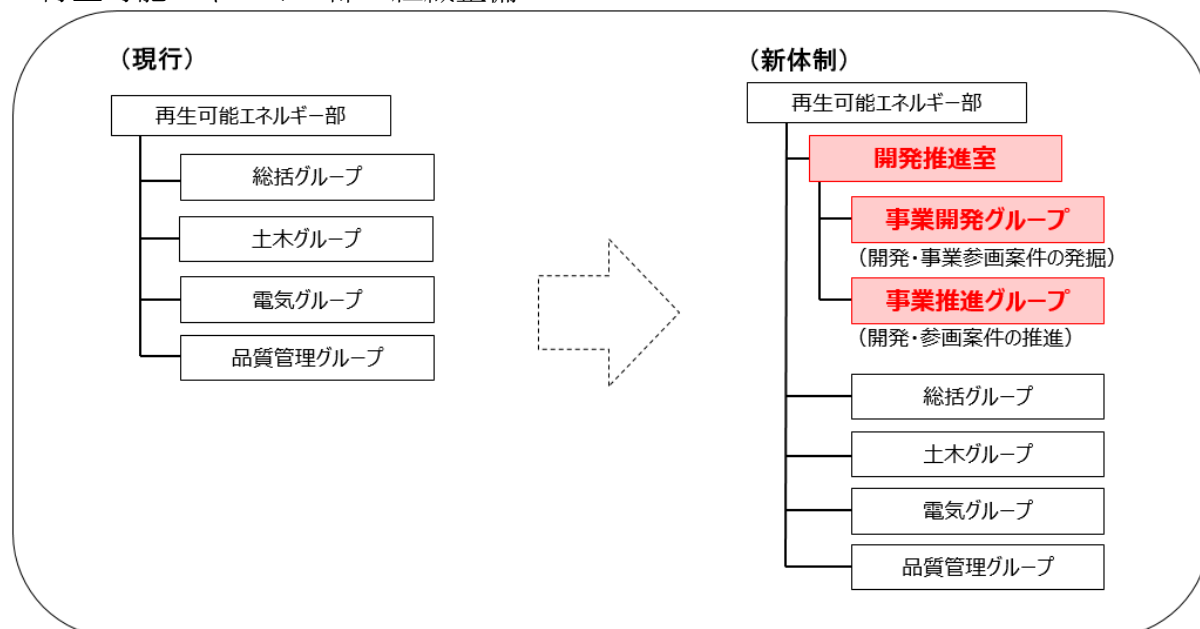
当社は、CO₂排出量の抑制や電力の安定供給に資するため、2030年度までにグループ会社を含め、国内外で50万kWの再生可能エネルギー電源の開発を目指しています。

この度、これまでの取り組みをさらに強化し、当該開発目標を早期かつ確実に実現する観点から、本年11月1日付で、再生可能エネルギー部内に「開発推進室」を新たに設置することとしましたのでお知らせいたします。

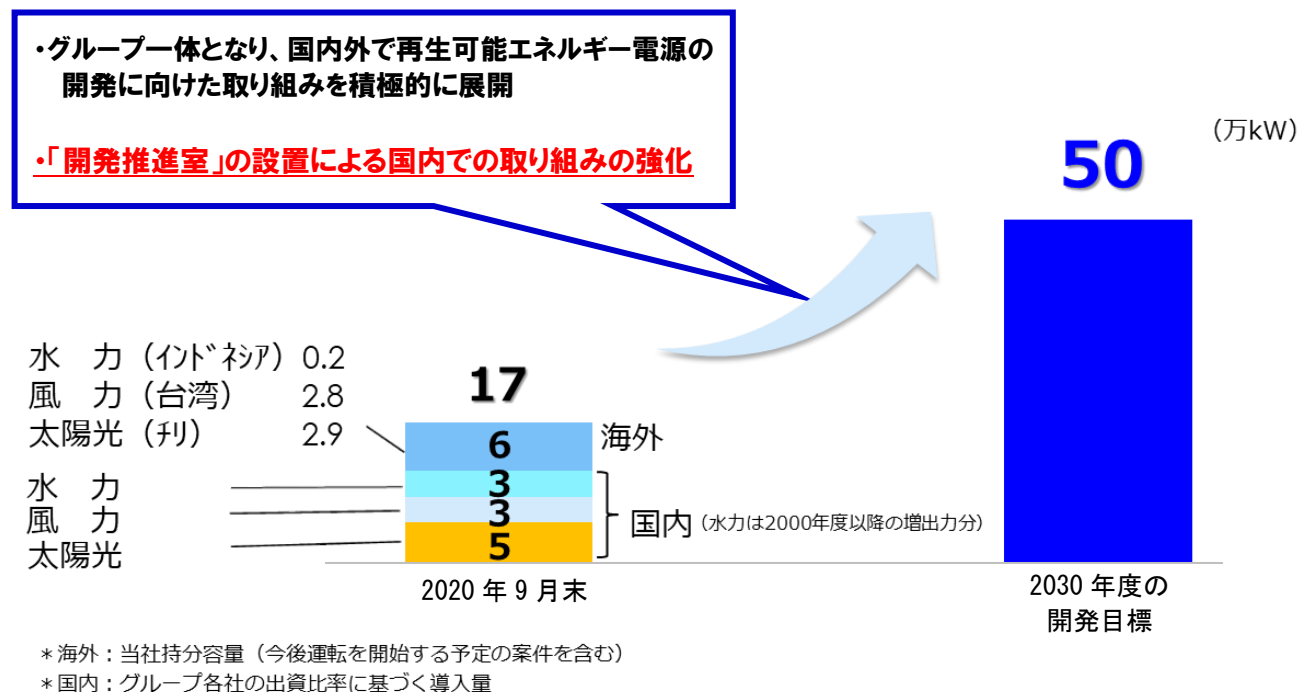
「開発推進室」においては、四国域内にとどまらず、域外も含めた国内各地において、風力（洋上・陸上）、太陽光、バイオマスなど多様な再生可能エネルギー電源の開発や事業参画に積極的に取り組んでまいります。

今後も、四国電力グループ一体となって、国内外の再生可能エネルギーの導入拡大に向けた取り組みを積極的に展開し、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

<再生可能エネルギー部の組織整備>



◇国内外における再生可能エネルギーの導入・開発量



◇再生可能エネルギー部「開発推進室」の役割

- ・四国域内にとどまらず、域外も含めた案件発掘に向けた取り組み
- ・陸上風力や洋上風力、太陽光、バイオマスなど多様な電源の導入
- ・新規開発だけでなく、開発事業への出資参画なども検討